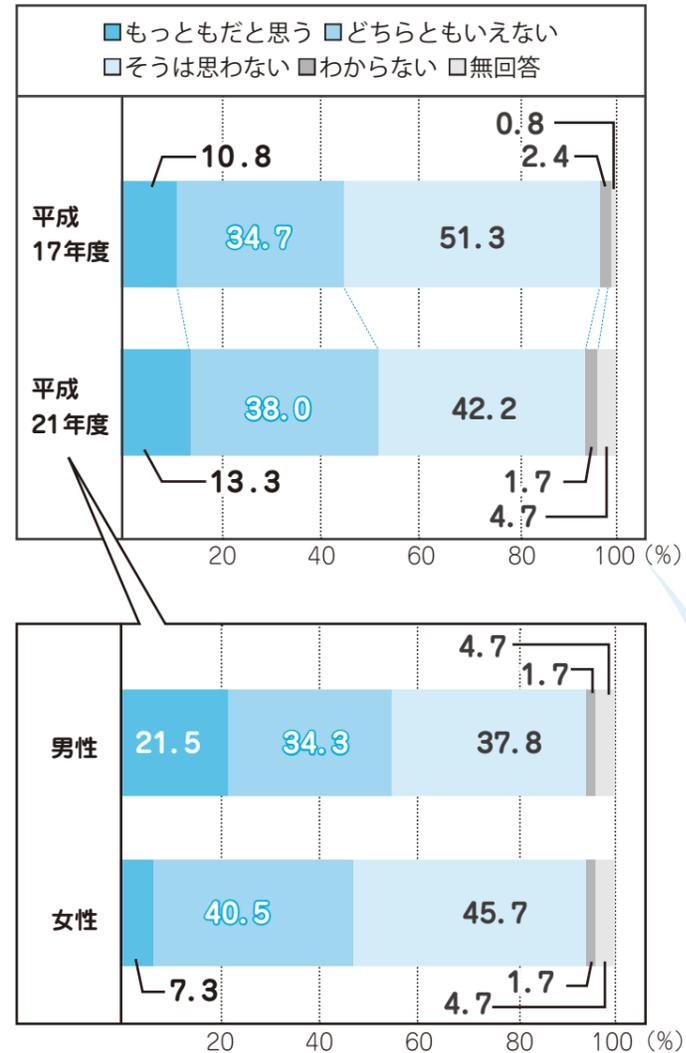




基本目標1 男女の人権尊重の意識をつくる

あらゆる場面で男女共同参画を進めるための出発点として、お互いの人権を尊重することが基本となります。性別だけで役割分担を固定するのではなく、個人の意思や個性を尊重した言動を心がけましょう。DVなどのあらゆる暴力は大きな人権侵害です。被害者にも加害者にもならないようお互いを思いやる心を育てましょう。

男女共同参画に関する市民意識調査より「男は仕事、女は家庭」という考え方について



平成17年度に実施した市民意識調査の結果よりも「もっともだと思う」の割合が増えています。雇用などの要因も考えられますが、男女共同参画の施策を進めることとは逆行していることがわかります。家庭で話し合った上での結論ならば、男女共同参画の考え方を否定しているわけではありません。お互いの立場を思いやり、不満のないことが理想です。大事なものは、家庭で話し合うことです！

平成27年度までの数値指針

- 「男は仕事、女は家庭」に対して「そうは思わない」と思う市民の割合 42.2%→51.0%
「現在の社会は全体として男女平等である」と思う市民の割合 16.5%→20.0%
DVを一般常識として知っている人の割合 62.2%→70.0%

実現のためには

基本課題

1

お互いに人権を尊重しあい、暴力を根絶する社会をつくる

具体的な施策

- ①日頃からその人らしさと能力を尊重する
②リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(※)などについて学ぶ
③DV(配偶者等からの暴力)を防止する

※性と生殖に関する健康・権利。1994年のカイロの国連会議(国際人口・開発会議)で国際的承認を得た考え方で、女性が身体的・精神的・社会的な健康を維持し、子どもを産むかどうか、いつ産むか、どれくらいの間隔で産むかなどについて選択し、自ら決定する権利のこと。

近年増加の傾向にあるDVなどのあらゆる暴力は、決して許されるものではありません。DVを許さない社会づくりとともに、加害者・被害者にならないためにお互いを尊重し、思いやりの心を持つことが大切です。

基本課題

2

人権尊重の教育を推進する

具体的な施策

- ④人権に関する教育を推進する
⑤生涯学習などで人権尊重・平等の啓発を推進する
⑥国際交流を通じて人権尊重を考える

住んでいる地域や国籍で差別することは人権にかかわる大きな問題です。男女の人権尊重とともに、みんなで話し合しましょう。また、古くから港まちとして栄えた敦賀らしく、これからも国際交流の盛んなまちとして世界と触れ合っていきましょう。

私たちに求められる行動は...

- (I) 性別で役割分担を決めず、その人らしさを尊重しましょう
(II) 男女共同参画について積極的に学びましょう
(III) DVのない社会をつくりましょう



今回は基本目標2「男女共同参画のための生活環境を整える」について詳しくご紹介します！

中池見で、生きものとふれあってみませんか？

ここには、なつかしい里山の風景があります。きっと、人と自然のふれあいを楽しめるはずです。

今年、農家のかやぶき屋根の補修工事を予定しています。工事期間中は見学ができなくなりますのでご了承ください。

中池見のお話

ホトケドジョウが生息

昨年、中池見湿地にて約10年ぶりにホトケドジョウの生息が確認されました。ホトケドジョウは、県内では池河内をはじめ数カ所だけでしか生息が確認されていない、絶滅が危惧される淡水魚です。このように中池見は自然の宝庫で、市民が誇れる宝です。

中池見では、メダカが泳ぎトンボが飛び交い、四季折々の草花が優しく迎えてくれます。



みなさんお越しください！

問合せ・申込先

中池見 人と自然のふれあいの里

(敦賀市椋曲79号奥堀切) ☎ 20-1110

開園時間 9:00~16:30 (入園は16:00まで)

休園日 月曜日、休日の翌日



参加者募集！

夏休み小中学生1日体験講座

要申込み 7月20日(水)~電話で受付
※小学校3年生以下は保護者同伴

標本づくり体験

とき 植物：7月28日(木)~7月30日(土)、8月12日(金) 13:30~16:00
昆虫：8月3日(水)~5日(金)、10日(水)、11日(木) 13:30~16:00

内容 中池見で採集した植物や昆虫(主にトンボ)の標本づくりを体験します。

費用 各講座 200円

定員 各日8人

夏休み自由研究相談室

とき 夏休み期間中、随時受付(要事前連絡)

内容 中池見の自然をテーマにした自由研究の相談に応じます。

費用 無料

定員 要相談

観察用カゴ罠を設置しています

カゴ罠に入った生きものは、手に取って観察することができます。

このカゴ罠は、アメリカザリガニの防除を兼ねているので、ザリガニは捕獲・回収し、その他の生きものは、観察後に放流しています。

※捕獲したアメリカザリガニの持ち帰りは出来ません。



市民ボランティア募集

中池見の保全・管理・運営に参加していただける市民ボランティアを募集しています。生物多様性や湿地の保全に関心のある方の参加をお待ちしています。

より身近に動植物を観察できるようになりました

田んぼの畦に降りて、より身近に生きものを観察できるよう、木道の改修や足洗い場を設けました。

また、一度に大人数の方が入館できるよう、ミュージアム(管理棟)内のリニューアルを行いました。



貸出の長靴も用意



ミュージアム内も広く使えます

さまざまに展示もしています



生きもの展示



企画展示